

編集後記

「デジタル図書館」と聞くと、近未来的雰囲気を感じます。

病院図書館で働いていて苦勞することの一つといえば、本や雑誌などの図書館資料の整理ではないでしょうか？「デジタル図書館」ではそれがどのように変化するのか、少し想像してみましょう。

図書館スペースの大半を占拠していた図書館資料はすべて電子化され、閲覧場所を広くとることができます。閲覧は PC で行い、検索機能が付いていて、とても便利。利用者は、図書館に来なくても自宅からでもアクセス可能。貸出中や紛失中によってがっかりすることはありません。図書館員は、書架整理という肉体労働から解放され、廃棄作業や保管場所に悩まされることもありません。さらに、バーチャル図書館であれば、バーチャル書架の間をブラウジングすることも可能（そんな技術が開発されているかどうかは不明です）。

良い面ばかりが目につく、夢のような世界の想像がふくらみます。

しかし、現実にこのような図書館にするためには、莫大な資金と技術が必要です。

夢ばかり追っていても始まりません。今回の特集は、電子資料のご紹介です。電子資料は、「デジタル図書館」に向けた第一歩になるかもしれません。(井上智奈美)

会誌編集部員

部 長	増 田 徹 (藍野大学)
部 員	井 上 智奈美 (三菱京都病院)
	寺 澤 裕 子 (関西労災病院)
	松 尾 知 香 (石切生喜病院)
	若 杉 亜 矢 (松下記念病院)

病院図書館 第27巻 第1号

季刊

2007年8月20日 発行

定 価 ￥1,500 (年間購読料 ￥6,000) 送料込

発行所 近畿病院図書室協議会

〒651-1145 兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1 社会保険神戸中央病院医学資料室 気付

TEL (078) 594-2616 FAX (078) 594-2289

印刷所 (株)リョーイン京都営業所

〒616-8501 京都市右京区太秦巽町1番地 三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所内

TEL (075) 881-9173 FAX (075) 882-4810
